

第36回 障害児の就学・進学ホットライン

2015年6月8日(月)・9日(火)

午前10時～午後5時

電話番号 049-266-4987 (ふじみ野 埼玉障害者自立生活協会)

070-6481-8824 (坂戸 英の樹(はなのき))

親、当事者、教員、応援者などが経験をもとに相談にのります。

一緒がいいけど
いろいろ不安…
まずはお電話
を!

/// 子どもは子どもの中で育ちます ///

障害者権利条約が批准されて1年余り。障害のある人も平等に、を目的としていますが、支援はあっても障害のない人たちと一緒にいるのではなく、別の場に分けられていることが多くあります。とりわけ学校教育は特別支援学級や特別支援学校が増えて、子どもたちが一緒に育つケースが少なくなっています。子どもたちは一緒に育つ中で、一緒に生きる術を学び成長していきます。分けられて育つと、大人になってからどう付き合っていけばいいかわかりません。一度分けられるとずっと分けられることになります。

通常学級で親の付き添いを求められたり、勉強が遅れているから個別指導を受けた方がいいと言われていたりして支援学級・学校へ変わるケースがありますが、一緒に学ぶ中で必要とする配慮をすることが合理的配慮と言えるのではないのでしょうか。

◀ 「いっしょに行こうよ！」夏の集会・2015 一緒にいっしょ、一緒にいっしょ ▶

2015年7月4日(土) 1時30分～4時30分 武蔵浦和コミュニティセンター・第8集会室

(武蔵浦和駅西口すぐ サウスピア8階) ☎048-844-7215

◆片桐健司さんのお話

元小学校教員。「障害児を普通学校へ・全国連絡会」の運営委員で会報の相談コーナーも担当。著書『障害があるからこそ普通学級がいい～「障害」児を普通学級で受け入れてきた一教師の記録～』他。地元で「品川・地域で共に生きる会」の活動など。

◆就学・進学の相談 (ホットラインの相談など受けて)

TOKOミニおしゃべり会 6月12日・7月10日(土)10時半～ 生活ホームオエビス(越谷)

(毎月第2金曜日)

サイタマおしゃべり会 6月27日(土)1時半～コーナーレ(浦和パルコ9階)

(毎月最終土曜日)

こちらでも
相談できま
す!

TOKO どの子ども地域の学校へ!公立高校へ! 東部地区懇談会 連絡先 090-2202-5271 (中山)
どの子ども地域の公立高校へ・埼玉連絡会 連絡先 048-676-5008 (斉藤) 048-942-7543 (竹迫)